

焼津市総合計画策定市民会議について（中間報告）

1 目的

第6次焼津市総合計画第2期基本計画の策定にあたり、将来のまちづくりにおいて多様な市民意見を反映させるために、主に、「将来の目指す姿」や「市民の役割」について協議を実施する。

2 参加者

公募のあった市民30人（焼津市在住者のうち、18歳以上を対象として住民基本台帳から無作為に抽出された800人に募集案内を送付し応募のあった者等）

3 開催概要

- ・全5回（事前説明会含む）

（1）事前説明会

日時：令和3年4月18日（日）13時半～14時15分 焼津市役所会議棟にて

出席者：市民27名、事務局6名

内容：①総合計画の概要について

②市民会議及び委員の役割について

（2）第1回

日時：令和3年5月16日（日） 書面開催（新型コロナウイルスの影響による）

出席者：市民30名

内容：「将来の目指す姿」検討シートを書面に各自で記入し提出

（3）第2回

日時：令和3年6月27日（日） 13時半～15時45分 焼津市役所会議棟にて

出席者：市民28名、施策主管課長23名、事務局6名

内容：「将来の目指す姿」の検討（グループワークによる）

進め方：分野ごと7グループに分かれ、行政（施策主管課長）が進行役となり市民の意見を集約していく形で進行。

①「市の現状と課題」について行政からの説明を聞き確認。

②分野ごと、市民が考える「将来の目指す姿」について各自ふせんに記入した後、それぞれの意見を模造紙に出し合いながら協議。

③進行役を中心に、「将来の目指す姿」をキーワードとして整理。

（4）第3回

日時：令和3年7月18日（日） 10時～12時15分 焼津市役所会議棟にて

出席者：市民24名、施策主管課長23名、事務局6名

内容：「目指す姿」の確認、「市民の役割」の協議（グループワークによる）

進め方：分野ごと7グループに分かれ、行政（施策主管課長）が進行役となり市民の意見を集約していく形で進行。（前回と同様）

- ①前回抽出された「目指す姿」のキーワードを基に行政が考えたフレーズについて確認。
- ②「目指す姿」の実現に向けた「行政の役割」を行政より説明。
- ③「目指す姿」の実現に向けた「市民の役割」を各自ふせんに記入した後、それぞれの意見を模造紙に出し合いながら協議。
- ④進行役を中心に、「市民の役割」をキーワードとして整理。
- ⑤グループワーク終了後、全体会で2グループが協議内容について発表し、共有をした。

（5）第4回（予定）

11月下旬～12月上旬頃開催予定。

策定した計画書を報告し市民と共有する予定。

4 協議結果

「目指す姿」の協議結果は資料2参照

5 協議の様子

（1）第2回：目指す姿の協議

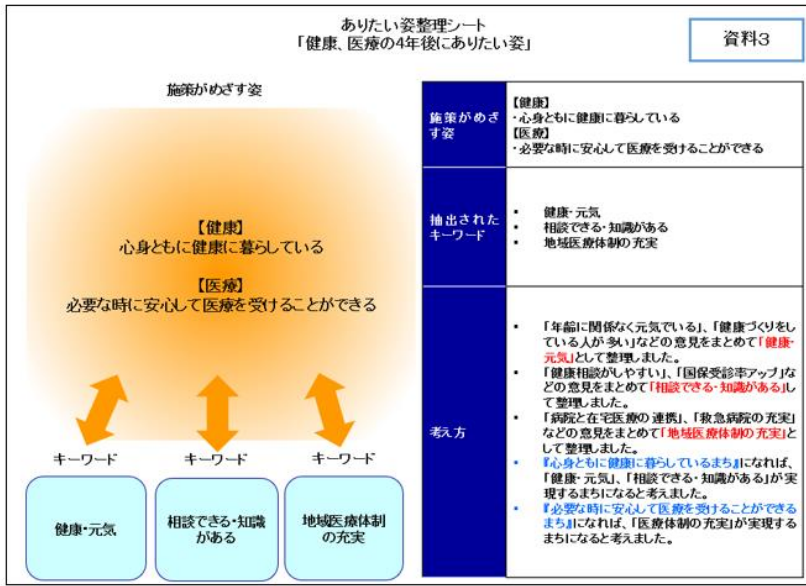


グループワークの様子

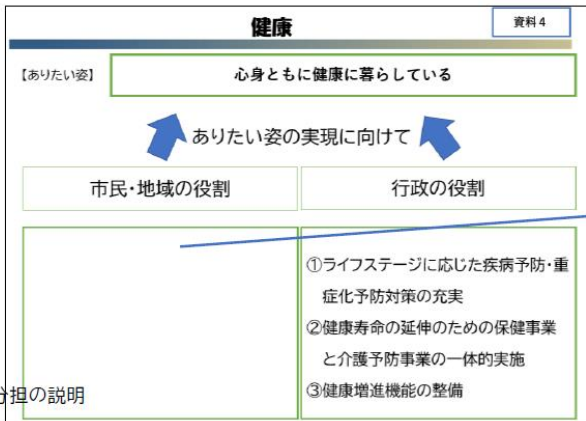


目指す姿協議結果

(2) 第3回：目指す姿の確認、市民役割の協議



目指す姿
キーワード整理



市民の役割
協議結果



発表の様子